

一般社団法人Future Innovation Lab 五郎丸 歩 代表理事 より挨拶

Future Innovation Lab 代表理事をつとめることになりました五郎丸歩です。

この団体を通じて磐田市を盛り上げていくために頑張っていきたいと考えております。

本日はよろしく申し上げます。

一般社団法人Future Innovation Lab AKIRA理事 よりご挨拶

Future innovation Lab 理事をつとめさせていただきます、EXLIEのAKIRAです。

私自身はLDHというエンターテインメントカンパニーで活動していますが、

ご縁もあり、五郎丸歩さんと出会うことができ、磐田で夢を追った者として、そして五郎丸さんは磐田に移住して、背中を押された者として、

そしてこれから磐田で挑戦していく二人として、様々なところで意気投合して、熱く語り合いました。

磐田の未来に向けて走り出していけたらなということで、一般社団法人を立ち上げさせていただきました。

立ち上げに先駆けて、ご協力いただいております、磐田市様、そして地元の各企業の皆様方、地域の皆様方、本当にありがとうございます。

本日を迎え、本当に嬉しく思うと同時に、磐田市の新たな未来に向けて力強く共に歩んでいけることをワクワクしております。

未来の一步となればなと思っております。本日はよろしく申し上げます。

一般社団法人概要ご説明（五郎丸）

社団を設立した経緯に関しまして、AKIRAさんに2024年5月に開催したラグビーチームの試合にゲストとして参加いただき、エンターテインメントの頂点というものをスタジアムで見せていただきました。

おかげさまで試合は満員を飾ることができたのですが、その風景を見たときに、私自身としては次のステップに行かなければと感じました。

15,000人のスタジアムを埋めることに3年間注力してきましたが、次のステップとしては、磐田市にいかにか人を呼び込むか、そしてそこに住まれている方々にいかにか幸福になっていただくか。

こういったことを、この一般社団法人を通じて実現していきたいと考えております。

では、今回設立する団体概要です。

一般社団法人Future Innovation Labは、静岡県磐田市の駅前、磐田市中泉一丁目1-1という素晴らしい立地で登記させていただきました。なお、2024年8月30日にすでに登記を完了しております。

理事に関しましては、私、そしてAKIRA氏、そしてもう1名

ソミックマネージメントホールディングスの石川彰吾となります。理事は3名体制で、その中で私が代表理事をさせていただきます。

Future innovation Lab ロゴのコンセプトになります。

文字通り「未来・新しい価値観を生み出していく場所」ということです。

Labは、研究室、実験室といった意味がありますが、我々だけではなくて、磐田市民の方々やこの団体に関わる皆さんが集まって、ここを実験場にして、磐田市に力を注いでいく。

また、磐田市だけではなくて、近隣の遠州地区の方々もしっかりジョインいただきながら街全体を盛り上げていきたい、という意味合いがございます。

さらに、磐田市の市章をモチーフにカラーリングしております。一番上が「太陽」そして「大地」「海」を表現しています。

太陽は未来への限りない希望。緑は豊かな自然や文化を生かした活力。青は、広大に広がる海のような無限の可能性

こういった意味合いがこもったロゴマークとなっております。

そして、樹齢700年を超える磐田市の象徴であるクスノキというものをデザインさせていただいている次第です。

当法人の目的になります。

まず地域コミュニティのまちづくりの活動を支援し、地域の発展に貢献することが最大の目的となっております。

事業につきましては、イベントを通じたまちづくりをまずは注力をしていきたいと考えております。

Iwata Seaside Dream Fes 2025 開催発表

(プロモーションビデオ放映)

今映像でご覧いただいたとおり、我々一般社団法人を中心とした組織で、2025年11月8日(土)と9日(日)の2日間に渡って音楽フェスを開催していきます。

会場は、磐田市の浜松シーサイドゴルフクラブになります。このゴルフ場を活用した、音楽フェスを開催する予定です。

また、竜洋なぎの木会館がゴルフ場の近くにありまして、こちらは子ども達の夢を実現させるための会場として活用させていただく予定です。そして、オートキャンプ場は宿泊先として活用させていただくことも考えております。

フェスの主催は、実行委員会を立ち上げる予定です。

行政の協力は、静岡県と磐田市が入っていただいている状況でございます。磐田市は、東京都と愛知県の間にありますけども、静岡県でも西部の方に位置をしております。約16万人の人口となりますが、この街から全国に我々から情報発信をしていきたいと考えております。

イベントコンセプトは「いま・ここから新しい風」としました。

いま、私たちが置かれている環境、地球環境の問題の深刻化、社会の分断や紛争、など暗いニュースが飛び交う中で、こういった環境をブレイクスルーしていきたいという思いがあります。

ブレイクスルーするために、必要な要素となってくるのが、この3つあります。

もともとこのエリアで盛んである「スポーツ」

ジュビロ磐田さんが中心となって盛り上げてきたスポーツ文化

そしてヤマハ、河合楽器といった世界的有名な音楽企業が集結している、音楽文化も取り入れていきたい。

そこに自由な発想から、今までやったことのない、誰もが無理だろうと思うことを実現していきたい。子ども達に、この街だったら何かチャレンジできるのではないかと、そういった思いを抱いて欲しいと思います。

今後のスケジュールは、11月末から実行委員会というものを約1年かけて実施してまいります。

来年につきましては、アーティストが決まり次第、随時公式HPで公開してまいります。

そして、5月にチケットの販売の概要をさせていただき、7月にチケット販売開始を予定しております。

最後になりますが、今回のイベントに関しまして地元企業であります、ヤマハ発動機株式会社様、ヤマハ株式会社様、この両社様にご協力をいただくこととなります。

一般社団法人Future Innovation Labの設立経緯、

「Iwata seaside Dream Fes 2025」開催について(AKIRA)

今わかってはいても隣で見ながらワクワクしかないですが、Iwata Seaside Dream Fes まずはこのプロジェクトを大事に立ち上げていければと思います。

磐田には、皆様が長年培ってきた音楽文化、スポーツ文化、そしてそのほかにも素晴らしい物がたくさんありますが、

様々なジャンル、その垣根を超えて、このフェスに集結させて、前例のない音楽フェスを開催していければと思っております。

余談ですが、甥っ子がめちゃくちゃ五郎丸さんのファンでして。まずは思いっきり自慢できるなっというのがあるんですが、

僕も彼の（甥っ子）成長をずっと見ている中で、身近にラグビーの練習場があって、世界で活躍する五郎丸さんがいて、

練習の時に毎日足を運んで、ヤマハのユニフォームを片手に毎回サインをもらってきました。

彼は五郎丸さんが大好きで、今は大学でラグビーを続けております。

きっと五郎丸さんであったり、世界で活躍するスーパースターが身近にいてくれたからこそ、夢とういをリアル感じて、挑戦して、追いかけることができたのではないかと思っております。

私自身もサッカーをやっていて、ジュビロ磐田でブラジル代表のドゥンガがきた時には震えました。

イタリア代表のスキラッチがきた時には感嘆の声を上げました！

そしてゴン中山さんであったり、ファンデンブルグであったり、藤田さんであったり本当に自分のスターが身近にたくさんいて近くのスーパーに行けば、普通に買い物している。

こんな光景があるのかと！思うぐらいに磐田市というのは夢に溢れてたんです。

だからきっと僕はジャンルを超えても、今こうやって夢を叶えて夢を追うことを諦めずいるんじゃないかなと。

ただ、ダンスの分野に於いては、当時は、ダンスという職もなかったですし、ダンスのスターが来ることもなかったですが、

当時唯一あったダンススタジオに、EXILEのHIROさんが当時ZOOというグループで掛川でイベントをやった際に立ち寄った時に撮影された写真1枚だけが飾られて、僕はそのHIROさんの写真をずっ

と見て、この人たちみたいになるんだ、この人たちみたいに絶対ダンス上手くなるんだと、写真1枚ですっと思っていました。

だからこそ、きっとこのフェスで微力ながらも、我々LDHがエンターテインメントに携わることで、音楽やエンターテインメントで活躍して夢を叶えた人たちを身近にすることで、きっと、磐田市の子ども達の未来は明るいものにつながっていくと信じています。

そういった個人的な思いも含めて、Iwata Seaside Dream Fesでは、いろんな出会いの場であったり、実践の場、夢の提供の場、追いかける場、そしてご縁の場、垣根を超えて色々と提供していければと思っております。

私自身にとっても、五郎丸さんにとっても新たな挑戦です。

私たちがリアルに夢を叶え、今があるように、未来の子供達に、磐田の皆様繋いでいければと思っております。

こういった夢物語と言いますか、綺麗事ばかり並べて信憑性のないかもしれませんが、

そういう熱いものを持って歩んできましたので、このフェスで、

たくさんの可能性が生まれることを信じて進めていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

「Iwata seaside Dream Fes 2025」に向けた 意気込み(五郎丸)

皆さま本日はありがとうございました。

我々、このIwata Seaside Dreamの「DREAM」は何かと申すと、子どもたちの夢を確実にこのフェスで実現させる。こういったフェスというものは今までなかったと思っております。

ゴルフ場で開催や、子供たちの夢がそこで叶ったり、前例のない取り組みですが、魅力あるイベントを作りながら、磐田市に人が流れ込んでくる、そんな世界を、夢物語を実現したいと思っておりますので、引き続きよろしくお願いたします。

本日はありがとうございました。